

区長だより

防災マップ作成に伴うドローン撮影

区長だより七月号にて「防災マップ」を更新することをお知らせしましたが、更新にあたり自治区の区域や住宅の状態を確認するため、今回ドローンによる空中撮影を行いました。

十月三十日（水）午後一時より撮影を開始。当日は、少々風がありました。晴れていて、撮影にはもってこいの天気でした。自治区内の次の四箇所からドローンを飛ばし撮影に立ち会いました。

- (一) 藤宮ファミリーホール
- (二) お茶工場跡
- (三) 藤岡カントリー駐車場
- (四) 緑化センター第二駐車場



この撮影した写真は、上空より三六〇度見渡せた形となり、防災マップに掲載するQRコードで読み取って、閲覧することができまますので、防災マップが配られたら楽しんでみてください。

文責：藤本修身

子どもの人権研修会

子どもの権利を保障し、子どもにやさしいまちづくりを進めることを目的に「豊田市子ども条例」が制定されています。これに基づき「子どもの権利について学ぼう」と題し、十一月九日（土）午前十時三十分から藤岡南交流館にて研修会が行われましたので参加しました。

「子どもにとって大切な権利とは？」というところで、次の四つの権利について研修を受けてきました。

- ・ 安心して生きる権利
- ・ 自分らしく生きる権利
- ・ 豊かに育つ権利
- ・ 参加する権利

参加された皆さん、真剣に聞き入ってお見えになられ、その後は、実際の活動事例の紹介があり終了となりました。

研修会

受講の様子



「藤宮自主防災会」防災訓練

十一月十日（日）午前八時より「防災訓練」を行いました。午前七時五十分には震度六弱の地震発生を想定。その後、各組の災害時集合場所にて「安否確認訓練」そして、徒歩にて九時三十分までにファミリーホールに避難する「避難訓練」避難後は、受付に係り「避難者名簿記入訓練」そして、実際の「防災訓練」を行って、最後に「炊出し訓練」で作

た「おにぎり」、パック詰め「ご飯」、各種「非常食」等を配布、「豚汁」を試食して終了としました。



安否確認報告の受付



避難者名簿記入訓練の様子

「炊出し訓練」で

は、今まで「ほほえみ会」の方々に協力をいただいたいていまして、会が解散したことから、本年度より「サポート委員」を設け、ご協力いただいたことよって、委員や役員だけでは出来ないところまで行っていただいで、大変ありがたく思いました。感謝です。



炊出し訓練の様子
おにぎり握ってます

また今回「AEDの取扱い・心肺蘇生法」のほか「消火栓の取扱い」について行い、ホース格納箱の中や消火栓のマンホール内を見ることができ、皆さん説明に真剣に聞き入ってお見えで、積極的に質問もされ、有意義な訓練であったと思えます。常日頃からの備えとして、今後もこの訓練を行って行きます。



非常食配布



豚汁の試食準備



消火栓取扱いの説明



AED・心肺蘇生の訓練



豚汁の試食



サポート委員 炊出し訓練



防災倉庫(和みの家)の説明



ホース格納箱の説明

ダンスやリレー・徒競走・綱引き等行われ、最後は高学年による「中山 YOSAKOIソーラン」にて終了となりました。



選手宣誓



4年生のダンス

十一月十六日(土)八時四十五分から中山小学校で運動会が開催されました。当日は、曇り空で少々肌寒さも感じましたが、子どもたちの一生懸命な演技や競技での熱気が伝わってきました。

中山小学校運動会



防災部の面々

学年	男子	女子	合計
上	37	23	60
中	27	17	44
下	22	11	33
計	86	51	137

安否確認集計状況 避難者 65名

そのほかに豊田市消防団の第五方面隊第二分団第一部、豊田市北消防署の藤岡小原分署の協力を得て、防災部の進行の元、全部で八十八名の参加を得て、開催することができました。

区長だより四月号にてご案内をさせていただきました「組織見直し」について「検討委員会」を十一月十六日(土)午後六時より開催しました。区民の方に委員公募をしましたが、いなかったため、区より指名委員として四名をお願い。現役員から四名選出し、計八名で組織、検討していくこととしました。第一回目は現在考えている構想を説明し皆の意見を聞き今後検討へと入っていくことになりました。

「組織見直し検討委員会」開催



YOSAKOI ソーラン



太啓建設 横断幕

また、体育館を建設、撤去している太啓建設が「何かできることはないですか」ということで、重機を使った横断幕を掲示し、粋な計らいもありました。



低学年 徒競走



中学年 リレー